

I. 立命館大学における課外自主活動について

【はじめに】

I. 立命館大学における課外自主活動について

I. 立命館大学における課外自主活動について

1. 課外自主活動の説明・種類

立命館大学では、以下の区分で様々な課外自主活動が行われています。

- (1) 学友会（*次項参照）の組織内に位置付けられるクラブ・サークル・研究会等（約 350 団体）に所属して行う課外自主活動
- (2) 国際交流・協力、授業改善、ピア・サポート、ボランティア等の活動や学部教学と密接に関わった学会・自主ゼミ
- (3) 正課から派生や、新たな目的を持った仲間が集まり正課外でのフィールドを舞台に自主的に活動を行う「学部プロジェクト団体」「成長支援型奨学金受給団体」などの諸活動など

以上のような活動に立命館大学の約 6 割の学生が参加しています。

立命館大学では、多様なバックグラウンドや個性を持つ学生達が、正課・課外など学生生活全体を通じて、「学びのコミュニティ」の中で相互に学び合い、切磋琢磨し、主体的に学び成長することができるように、様々な部署が連携することによって教職協働で課外自主活動を支援しています。

1-1. 課外自主活動が持つ意義

本学は正課に加え、課外自主活動（各種クラブ・サークル、ピアサポートなど）など正課以外の諸活動についても大切な学びの場であると位置づけています。これらの活動は自由参加の原則に基づき、学生一人ひとりの興味、関心、身につけたいスキルなどに応じて多様な選択肢を提供しています。学術・学芸・スポーツや学生の自治活動への参加は、活動そのもののやりがいや充実感に加えて、多様な学生の参加があるからこそ、人間関係を含め社会で役立つスキルを身につける良い機会となります。団体内の多様性が増すことによって、活動の質がさらに向上し、新たな発見や成長の機会が生まれます。大学時代での貴重な経験は、将来を豊かにする手がかりを与えてくれるものとなるでしょう。

1-2. 大学による支援

立命館大学では、課外自主活動の支援として施設・備品貸与、各種助成金、研修・セミナー等を行っています。この支援の詳細は、本冊子及び課外自主活動や奨学金のサイトにて案内しています。

R 大学と学友会との関係



課外自主活動のサイト

<https://www.ritsumeai.ac.jp/infostudents/activity/>



奨学金のサイト

<https://www.ritsumeai.ac.jp/scholarship/grow02.html/>



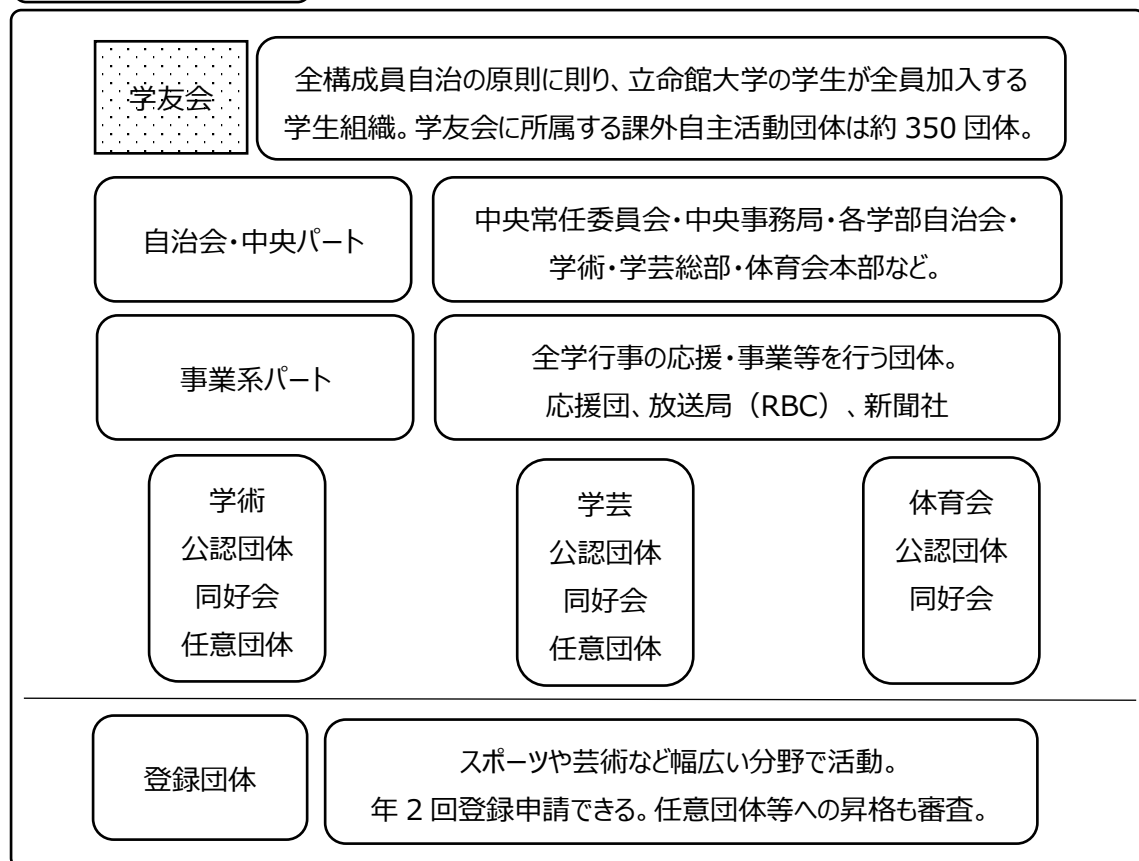
I. 立命館大学における課外自主活動について

1-3. 課外自主活動の種類など

立命館大学で活動できる課外自主活動の種類や具体的な区分等は以下のとおりとなっています。例えば、学友会所属の課外自主活動団体は、全学自治会規約および学術部・学芸総部・体育会規約に基づき、公認・同好会・任意団体に区分されているほか、サークル団体（登録団体）があります。

学友会所属以外では、学部プロジェクト団体、学部自主ゼミ、校友会未来人材育成奨励金等の助成金採用団体など様々な種類の団体が存在します。自分に合った活動を見つけてぜひ取り組んでみてください。

課外自主活動団体



学部プロジェクト団体

学部の学びを活かした組織的かつ継続的なプロジェクト活動。

自主ゼミ

学部での学びを深めるため自主的な学習集団活動。印刷費・教室貸与等の援助がある。申請は学部事務室。

助成金採用団体

立命館大学校友会未来人材育成奨励金（団体支援）等、学生の自主的な取り組みを応援する助成金制度の採用団体。

ピアサポーター

大学内の各部課が所管する学生団体。TISA、ライブラリースタッフなど。

I. 立命館大学における課外自主活動について

2.立命館大学学友会について

2-1.立命館大学学友会とは

立命館大学学友会は、正課の学習や課外自主活動の発展・向上、学園の進展に寄与することを目的として、本学の全学生で構成されている学生の自治組織です。新入生歓迎行事や学園祭を学生自身の手で企画・実行するほか、正課や課外自主活動での学び、学生生活環境の改善を目指した自治活動をおこなっています。

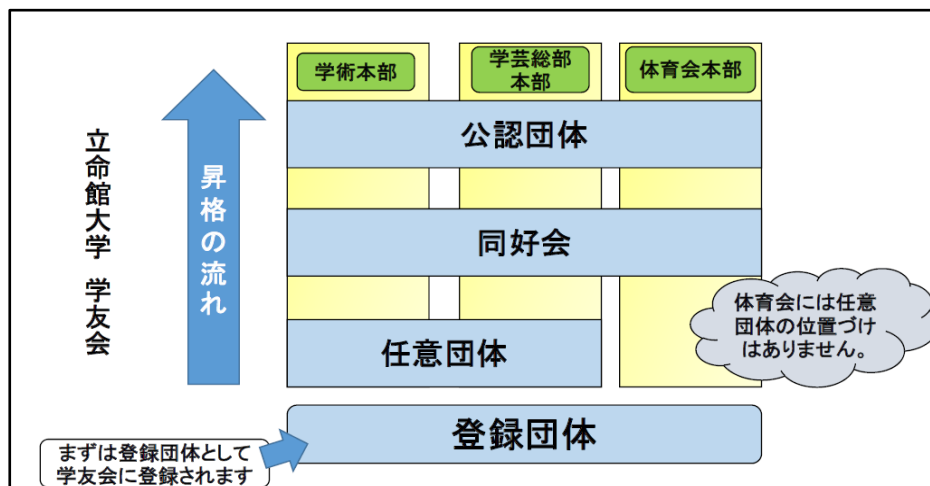
2-2.学友会費について

学友会活動のため、会員が納める会費（入会金 3,000 円、年会費 5,000 円）を徴収しています。主に、新入生歓迎行事や学園祭の実施、学生の課外自主活動団体への活動費（スポーツ、学術、学芸の公認団体や各クラブ、自治会・自治委員会、応援団や放送局などの活動）に使用されています。

2-3.学友会公認制度とは

立命館大学学友会では、課外自主活動団体の公認制度を設けています。公認制度は、学生が課外自主活動を展開し、学生同士でその活動を保証しあう点に特徴があります。立命館大学では、約 350 団体もの課外自主活動団体があります。全ての団体に対して、等しく施設・備品貸与や財政的支援を行うことができないため、公認制度の中で「公認団体」「同好会」「任意団体」「登録団体」という区分が設けられています。

【学友会の団体公認制度】



- ・大学内の課外活動関連施設を使用できる。
- ・大学が管理する各種備品を使用できる。
- ・課外自主活動を紹介する HP「SPORTS & CULTURE」に掲載される。
- ・大学の各種助成金に申請できる。
- ・大学の教職員による顧問・部長・副部長が配置される（公認団体のみ）・・・など

I. 立命館大学における課外自主活動について

3. 団体の設立・継続・昇降格の手続き

新しくコミュニティを作るには？

◇課外での成長を支援する奨学金・助成金を活用

小集団で学び、学部を超えた多様な学びの集団活動など、新たに学びのコミュニティを作って「チャレンジしたい」「ステップアップしたい」「成長したい」団体に対しては、「課外での成長を支援する奨学金・助成金」制度を活用して、新たなコミュニティを形成することが出来ます。詳しくは奨学金・助成金HPをご確認ください。

奨学金・助成金 HP

(<https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/grow02.html/>)



◇大学が管轄するピア・サポーター

立命館大学には、学生同士が学び合い、互いに成長する（ピア・サポート）独自の仕組みがあります。新入生のサポート、教員と学生のパイプ、留学生との交流を促進する役割など、その活動は様々です。大学が管轄するピア・サポーターは多岐に渡っていますので、是非、参加したい活動があれば積極的に参加してみてください。

- オリター・エンター【所管：各学部事務室・学生オフィス】
 - ・新入生を学習・自治・学生生活の面からサポートする学生。
- ES・TA（エデュケーショナル・サポーター、ティーチング・アシスタント）【所管：各学部事務室】
 - ・後輩学生の授業運営や学びをバックアップする、学部生や大学院生。
- 日本語ボランティア【所管：言語教育センター】
 - ・留学生対象の日本語の授業に日本語話者としてサポート。
- JA（ジュニアアドバイザー）【所管：キャリアセンター】
 - ・就職内定者の学生（JA）が後輩学生の就職活動を支援。
- 入試広報学生スタッフ（オープンキャンパススタッフ）【所管：入学課】
 - ・オープンキャンパスの企画・準備・運営などを担当。
- 学生ボランティアコーディネーター【所管：サービスラーニングセンター】
 - ・ボランティア活動の紹介、プログラムの企画・運営、情報発信等を通じた地域参加をサポート。
- ライブラリースタッフ【所管：図書館利用支援課】
 - ・図書館内の環境整備や利用者の質問対応、図書館ツアー、図書紹介などを実施。
- 障害学生支援室サポートスタッフ【所管：障害学生支援室（学生オフィス）】
 - ・障害のある学生の授業支援、障害者支援に関する講座や啓発イベントの企画を行う。

I. 立命館大学における課外自主活動について

●SSP ピア・サポーター【所管：学生オフィス】

・学生の自立と成長を支援する Student Success Program(SSP)の運営サポートや企画を行う。

●BBP スタッフ【所管：国際教育センター】

・グローバルコモンズである BBP の運営や、利用者との相互の国際交流を実践。

※上記ピア・サポーターは一例です。

新しくサークルを作るには？ ～学友会新規登録団体の場合～

新しくサークルを作り、学友会の課外自主活動団体として活動するためには、定められた条件が満たされていることと、定められた手続きを行い、学友会内で承認される必要があります。

◇新規登録団体

立命館大学学友会では学内のサークルを支援していく「所属団体制度」を設けています。登録団体として承認されると学内の施設利用や助成金申請が可能になるなど様々な支援を受けることが出来ます。

【申請時期】

→年 2 回（5 月頃・10 月頃）に学友会 HP にて募集が行われます。

（申請期間の詳細は、学友会 HP に掲載されます）。

【手続き方法】

1. 新規登録団体へ申請をする場合は、学友会が定める条件を満たすことが必須となります。
2. 立命館大学学友会 HP の申請フォームにて申請を行ってください。
3. 学友会内での書類審査→ヒアリング審査を経て、新規登録団体が決定します。

注意！

立命館大学学友会所属団体規定において、次年度以降も学友会所属団体として継続して活動する場合、所属団体継続審査を受けていただく必要があります。審査の詳細については以下の立命館大学学友会 HP に掲載しています。

立命館大学学友会 HP (<https://www.ritsumei.club/>)



I. 立命館大学における課外自主活動について

学友会団体の昇格・降格について

学友会の学術・学芸総部・体育会本部に所属する任意団体、同好会、公認団体には昇格・降格の制度があります。また、登録団体から任意団体への昇格を申請することができます。昇格・降格に関する詳細は、各本部規約に記載されています。昇格を希望される場合は、学友会HPで団体昇格要綱を確認の上、手続きをしてください。各本部で審議の上、決定します。

なお、大学からの支援条件は団体の区分によって以下の通りとなっています。

	衣笠	BKC	OIC
公認団体	学友会費の一般予算充当		
	立命館大学の教職員による、顧問・部長・副部長の配置		
	BOX 貸与への出願 (団体に付き1つ)		
同好会	共同 BOX の 貸与への出願		
任意団体	施設調整会議での 優先予約		サークルブース への出願
登録団体 (任意・ 同好会・ 公認団体 共通)	施設調整会議による 優先予約		
	サークルルーム貸与 への出願		
	(スポーツサークル) 競技によって定められた スポーツ施設の貸与申請		
	学内で行う催物		
	催物等の荷物の搬出入の際、車両入構申請		
	サークルロッカーの利用		
	セミナーハウスの利用		
	学内で認められた情宣活動		
	教室や学生施設の利用と備品貸与		
	新歓期・学園祭期に行う催物		

I. 立命館大学における課外自主活動について

大学・学友会への登録手続きについて

本学では、学友会の公認をふまえ、大学として組織や活動の妥当性を判断し、承認を行います。大学、および学友会の承認を受けた課外自主活動団体には、所属団体継続審査の通過（**学友会）・部員登録（大学）**を義務付けています。手続きを行わない団体は施設・備品をはじめとする大学・学友会からの支援を受けられませんので、必ず提出してください。また、継続の意思がないものとみなし、団体解散の手続きを行う場合もありますので注意してください。年度途中での役員の交代などの変更が生じた場合は、その都度立命館大学学友会 HP より手続きを行い、部員登録情報を更新してください。

3-1. 役員届・部員届・部員登録情報の取扱いについて

役員届、部員届および部員登録の情報は、緊急時の連絡や、進路・就職支援、OB・OG 会や校友会名簿の作成、人数等を統計にまとめ、課外自主活動実態把握にも利用しています。氏名等個人情報には「学校法人立命館個人情報保護規程」に基づき厳重に管理します。

3-2. 所属団体継続審査について

手続きは立命館大学学友会 HP より行ってください。
立命館大学学友会 HP(<https://www.ritsumei.club/>)



3-3. 部員登録について

手続きは manaba+R ヘログインをして CAMPUS WEB より行ってください。
マニュアルは立命館大学 HP を確認してください。
立命館大学 HP(<https://www.ritsumei.ac.jp/infostudents/activity/>)
※部員登録は大学のシステムです。
学友会の三役情報変更届とは別に対応していただく必要があります。



CAMPUSWEB への各クラブの部員登録は権限を持っている方（例：「各年度の代表・副代表」）が更新可能です。部員情報は、各クラブに誰が所属しているのかわかるだけでなく、万が一の事件事故などに備えて常に更新してもらうことが重要です。

なお執行部員が更新された場合は、必ず前代表・副代表から CAMPUSWEB を通じて新執行部員に権限を移行する手続きを行ってください。

I. 立命館大学における課外自主活動について

4. 顧問・部長・副部長制度

4-1. 趣旨・目的

大学における課外自主活動は、大学教育の目的達成のために、正課教育を補いつつ、異なる側面から実現していく機能を有する活動として位置づけられています。

本制度では、これらの意義を踏まえ、課外自主活動団体に教職員による顧問・部長・副部長を配置し、援助・指導を行うことにより、本学の学生文化・諸活動をいっそう発展させ、全学的、総合的な援助体制を確立することを目的としています。

顧問・部長・副部長は、学友会の中央事業団体・学術・学芸・体育会の公認団体および学生部が認めたプロジェクト団体、その他学生部が認めた団体に原則として配置し、団体の活動について助言 および指導を行う立場です。

4-2. 役割について

顧問・部長・副部長の主な役割は、下記のとおりです。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 団体の活動に関する支援および指導② 学習に関する支援③ 進路および就職活動に関する支援④ その他大学生活に関する支援および指導 |
|--|

顧問・部長・副部長の連絡先等が分からない場合は、学生オフィス・スポーツ強化オフィスに問合せてください。